



平成28年度

# 学校支援地域本部訪問 No.4

発行：会津教育事務所

## ＜西会津町学校支援本部事業＞

○開設年度 平成21年

○対象学校 西会津小学校、西会津中学校

○H27 取組内容

- 【学習支援】 「ミネラル野菜作り」「そろばん」「冬の自然探索」「職業講話」
- 【部活動指導】 ・剣道部、卓球部の支援
- 【登下校指導】 ・通学路に見守り隊を配置し、子どもたちの登下校の安全確保

## 西会津町訪問《西会津小学校》

○訪問日時 平成28年10月11日（火）10:00～10:40

○場所 西会津小学校

○内容 「農家の仕事『西会津町の野菜』」（第3学年 社会科）



「ミネラル野菜」について、知っていることは？

「道の駅」で売っています。だいこんとか、きゅうりとか、西会津で作られた野菜のことを言うのかな？



これまでに子どもたちは、西会津町ではしいたけ栽培がさかんであること、地域のスーパーでは西会津産のしいたけや野菜が売られていることなどを、見学等を通して学習していました。

授業の導入では、担任の先生が子どもたちの疑問をたくさん引出し、それに答えていただくという流れで講師の小原さんにつながりました。

- これまでの野菜作りとは、作り方が違う。まず、畑の土を調べて、その土を健康にしていく。その健康な土で育てたのが「ミネラル野菜」。
- なぜ、ミネラル野菜を作るようになったかというと、少し前まで西会津は寿命の短い町だった。「健康な体は健康な食べ物から」ということで、健康な野菜作りをすることになった。そして、自分たちで食べるだけでなく、みんなに食べてもらって、みんなの健康に役立つようにとお店で売ようになった。

（小原さんの話から抜粋）



講師：農林振興課 小原利道 専門員

西会津町の人が、みんなの健康のことを考えて「ミネラル野菜」を作っているのがすごいと思いました。

（児童の感想）



※ミネラルバランスのとれた土で栽培した「ミネラル野菜」は、旨味、甘味が強く、日持ちするの  
が特長だそうです。